

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

②事業者情報

名 称：社会福祉法人恵峰会 西保育園	種別：保育所
代表者氏名：丸山 史子	定員（利用人数）： 100 名
所 在 地： 岐阜県中津川市駒場2416-1	TEL：0573-66-3189

③総 評

西保育園は、中津川市北西の自然豊かな土地に位置しており、子どもたちが自然を身近に感じながらのびのびと生活できる環境である。平成22年、木のぬくもりを感じる園舎へと大規模改修され、現在元気な子ども100名が在籍しており、平成30年度には幼保連携型認定こども園への移行を予定している。

◇特に評価の高い点

- ・園舎周辺にある「てんでこ山」や広い園庭では、子どもたちが楽しみながら自由に身体を動かしている様子であった。整備された環境が、子どもたちの健康な身体づくりにもつながっている。
- ・保育所内は姉妹園と同様の木材のあたたかみを感じる造りと、子ども一人ひとりが一生懸命手作りしたマフラーなど季節を感じる装飾により、来園者を歓迎する雰囲気であった。相談室には、歴代卒園児の写真を飾るなど、子どもたちを想う保育所の姿勢が見受けられた。
- ・ホールにて、5歳児が自信たっぷりに地歌舞伎（地元の素人役者による歌舞伎）の練習をする姿は感動的であり、毎年保護者や地域住民など多くの人が発表会を楽しみにしている。地域の保存会による熱の入った指導のもと、地元の伝統が脈々と受け継がれている。また、ほかにも多くの地域ボランティアが、子どもの豊かな表現活動を支援している。
- ・職員同士で子どもの育ちの歩みと見通しについて互いに理解を深めており、保育所生活を通して基本的な生活習慣や生活リズムを身につけられるよう取り組まれている。

◇改善を求められる点

- ・各種マニュアルについて、行政等が示す「標準規程」をそのまま利用しているものが多いため、内容を精査し、保育所固有のマニュアルに整備されることが望ましい。
- ・組織表や職務分掌表を再検討し、遵守すべき法令がリスト化されることを期待する。
- ・法人対応ではあるが、会計士のみならず財政上以外の事業運営等における監査も含め、外部監査の導入を検討されたい。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

保育・教育に対して熱い思いを持っておられる評価委員の方々に期待を込めて指導していただいた事は、大変励みとなっております。
園の課題に皆が共に力強く取り組む一歩となり、成徳しています。ありがとうございました。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-1	I-1-1-1	I-1-1-1-1	第三者評価結果
		I-1-1-1-1-① 理念が明文化されている。	A
		I-1-1-1-1-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 保育所理念「私達は子ども達のありのままを受け止め育ちゆく可能性を信じ、未来をつくり出す力を培います」とあり、法人の理念と一致している。</p>			
<p>改善できる点／改善方法： 保育所の事業計画に記載されている保育理念・基本方針・保育方針・園目標とパンフレットに記載されている文面とに差を感じず。基本方針とは理念を具体化するための取り組みで、基本的な指針・方向性を指しているため、一度抜本的に見直しされることを期待する。</p>			
I-1-1	I-1-1-2	I-1-1-2-1	第三者評価結果
		I-1-1-2-1-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A
		I-1-1-2-1-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 職員は各会議等で、保護者にはパンフレット・ホームページ、そして、各保育室等で掲載され周知されていることを確認した。当方のアンケートでは、保護者の77%が「理念・方針」を理解しているという結果である。</p>			
<p>改善できる点／改善方法： 業務の中で「理念・基本方針」が職員の行動規範となるので、十分な周知と共通理解することに今後も努力されたい。</p>			

I-2 事業計画の策定

I-2-1	I-2-1-1	I-2-1-1-1	第三者評価結果
		I-2-1-1-1-① 中・長期計画が策定されている。	B
		I-2-1-1-1-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	B
<p>良い点／工夫されている点： この計画は、法人本部で策定されていると思われる。園改善・子育て支援・人材育成の計画は示されていた。</p>			
<p>改善できる点／改善方法： 中・長期計画は方向性の指針であり、管理者も認識されている「将来展望」の具現化に期待する。</p>			
I-2-1	I-2-1-2	I-2-1-2-1	第三者評価結果
		I-2-1-2-1-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	B
		I-2-1-2-1-② 事業計画が職員に周知されている。	A
		I-2-1-2-1-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、職員も自覚をもって参画されている。指導計画・食育計画等を確認した。保護者アンケートにおいて、事業計画を理解しているのは71%であり、周知されている。</p>			

改善できる点／改善方法：
事業計画での各計画の策定方法を明文化し、職員の意見や保護者の意見・提言を集約されたものとし、職員・保護者間で共有されることを期待する。保護者への説明に今一度工夫されたい。

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	C
<p>良い点／工夫されている点： 当保育所の良さや課題を正しく理解したうえで、組織に対して指導力を発揮し、保育環境を確保する等努力されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 年度当初に、自らの役割と責任を職員に対して表明され、保護者には「園だより」等で周知されたい。組織表と職務分掌表は再度検討されたい。遵守すべき法律の「リスト化」がされていないので、当保育所に合致するものの作成が望まれる。</p>		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
	I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
	I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	B
<p>良い点／工夫されている点： 指導力と協同性を重視され、社会福祉法78条「良質かつ適切な福祉サービスを提供するよう努めなければならない」を理解されている。管理者として自覚があり、保育所全体に指導力を発揮されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 保育所の効率化と改善は、法人との関連があり努力されているが、経営の効率化や改善を常に視野に入れた運営姿勢が保たれることを期待する。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
	Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	B
	Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	B
	Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	C
<p>良い点／工夫されている点： 経営状況を把握する中、子どもの受け入れ状況・復帰職員の雇用など職員からの意見も取り込み、保育所の適正管理についての環境が築かれている。 地域における「福祉センター」構想は、次世代の福祉の構築として今後につなげてほしい。</p>		

<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>地域での保育に対する需要と外的な動向の把握など環境について、全職員が把握されることを期待する。</p> <p>外部監査は法人での対応であるが、経営上の改善課題の発見とその解決のための客観的な分析・教示として位置づけ、会計士等のみならず財政上以外の事業運営等での監査を含めて外部監査の導入に検討されたい。</p>
--

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事管理体制で必要人事は復職保育士等で確保し、人事管理が確立されていた。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>人事考課を実施されているが、人事考課の目的は、人材の能力開発・育成に活用され公正な職員処遇を実現し、個々の意欲を喚起し組織の活性化を図ることである。成績考課・情意考課・能力考課で査定し、賃金や処遇ではないことに留意されたい。</p>		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>労働データチェックにて、管理者も積極的な休暇を取得している。県共済会・ジョイセブン等加入され職員の福利厚生の参加と関心を見受けられた。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	B
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>教育・研修に対する基本姿勢は明示されている。外部研修・園内研修・三園研修を実施され、意義のある内容で取り組まれている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>質の向上への過程で、職員の意識付けに難があると見受けられ、人事考課・面談・自己評価等で、更に質の向上を期待したい。計画の見直しを職員会議等で検討されたい。</p>		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>管理者は人材育成の認識があり積極的に受け入れし、関係する大学等との連携による体制整備に取り組む姿勢を確認した。実習生受け入れマニュアルも作成されていた。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	B
Ⅱ－３－（１）－②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	A
Ⅱ－３－（１）－③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>危機管理等マニュアルに沿った方向で取り組み、保護者とメール配信による災害発生を想定した「避難伝達」研修が実施されている。遊具等諸設備を定期的に点検し、危険個所の把握に努めるとともに、迅速な改善措置をとっている。</p> <p>また、地元警察署の協力を得て職員に対する防犯訓練を実施するなど安全を確保するための取り組みが行われている。その他、怪我等で医療機関受診等の事例に対する対応も保護者への連絡をはじめ対応が迅速である。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>外部からの危機対応に備え、防犯カメラの設置や休日夜間にも対応する警備業務の外部委託等安全確保策の一層の充実を期待する。また、緊急事態の発生を想定した職員の緊急連絡図を作成し全職員に周知徹底することが望まれる。</p>		

Ⅱ－４ 地域との交流と連携

Ⅱ－４－（１） 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
Ⅱ－４－（１）－①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
Ⅱ－４－（１）－②	事業所が有する機能を地域に還元している。	A
Ⅱ－４－（１）－③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地元住民の指導を受け、年長（５歳児）組は毎年地元で開催される「歌舞伎大会」に出演するなど地域の伝統文化の継承に貢献している。また、地域のボランティアによる絵本の読み聞かせや茶道を楽しむ会の実施など、地元との交流が根付いている。その他、地元中学生の職場（保育所）体験活動の機会を提供し、交流を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>ボランティアの円滑な受け入れと活動の一層の充実を図るため、例えば、事務（担当業務）分掌にボランティア担当者を決めるなど業務を明確にされることを期待する。</p>		
Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。		
Ⅱ－４－（２）－①	必要な社会資源を明確にしている。	A
Ⅱ－４－（２）－②	関係機関との連携が適切に行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市が設置する発達支援センターや就学先小学校等との連携に配慮している。また保育園（職員）配置図の中に「関係機関」を網羅して表示されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>関係機関との連携について、今後必要性が高まることが予想されるので、例えば、保健センター、幼保小、民生委員・児童委員協議会、市が設置する要保護児童対策地域協議会等との情報交換会や当該団体が主催する会議の内容に応じて適する層（職階）の職員が参加するなど、一層の取り組みを期待する。</p>		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	A
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>3歳未満児の保育ニーズの高まりに対応し、受け入れを拡大された。一時預かり保育を開設以来実施（平成28年度年間実績：363名）するとともに、未就園児子育て広場（ひだまり）を定期（毎月1回）開催するなど、福祉ニーズに基づく活動が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>心身に障がいをもつ子どもの保育（障がい児保育）について、今後、要望（ニーズ）等があれば取り組まれることを期待する。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	A
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育所の「しおり」の巻頭に児童憲章のほか理念、園目標並びに保育方針を掲げ、利用者を尊重する姿勢を明示しており、保護者や職員に周知されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>各種のマニュアルに関し、行政等が示す「標準規程」で対応されており、保育所固有のマニュアルの整備に至っていない。姉妹園等とも連携し各種マニュアルの見直し、整備を期待する。</p>		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の向上に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>個別懇談会を定期的に（年間2回以上）開催するとともに、クラス懇談会も行事等の終了後に適宜実施されている。その他、「連絡帳」等で保護者の意向等を把握するなど、利用者満足の向上に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	B
	Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A
	Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>意見箱が設置され、苦情対応の説明を明示し、周知されている。また、保育所の「しおり」にも掲載し、保護者に周知されている。意見等に対して、担任や主任または園長等が内容に応じて迅速に対応しており、複雑な事例は記録に残している。</p>		

<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保護者の意向（意見）の把握には、例えば親子遠足、運動会、お楽しみ会、保育参観、夕涼み会など保護者参加の行事等においてアンケート調査を実施し、集計結果を公表することで利用者との信頼関係の一助にもなり得るので、今後の取り組みに期待する。</p>

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A
Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「保育所用」と「個人用」の二種類の自己評価表に各人が記録し、主に主任保育士が職員育成（啓発）も考慮してコメントを記すなど、対応が適切である。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>評価結果に基づき取り組むべき課題を明確にし、改善を実施する体制が十分とはいえない。自己評価結果を例えば、職員の一定の経験年数幅ごとに分けて分析するなど、課題の質を含め保育所全体で課題を分析し、改善に生かすことを期待する。</p>	

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A
Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>提供するサービスの基本は保育課程に基づいており、毎年度策定後に行政の承認を得て実行するとともに、行政が定める所定の期間ごとに見直しを行う仕組みが確立されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	B
Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>行政が定める書式で期間ごとに保育の実施を記録している。また記録の取り扱いも守秘義務に配慮し適切に管理されており、職員間（クラス内、保育所全体）の情報共有も適切である。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保護者から情報の開示を求められた場合の、開示に関する手続き規定の策定を期待する。</p>	

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A

Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A
<p>良い点／工夫されている点： パンフレットでの紹介やホームページへの掲載により入園状況や重要事項、保育所での様子などを公開されている。 また、保護者に配布する「しおり」で詳細にわたり情報を提供するとともに、入園前の見学やクラス担任による聞き取り面談等の機会を活用し、個々の説明等にも積極的に取り組まれている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 行政等が示す基準を基に説明が行なわれている。特に、就学の際には子どもの「保育所児童保育要録」を作成して就学先の学校に送付するなど、ケースの引継ぎも適切に行われている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(1)	利用者のアセスメントが行われている。	第三者評価結果
Ⅲ-4-(1)-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 行政が定める書式、方法、内容（家庭状況、生育歴、身体的状況等）によりアセスメントが行われている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-4-(2)-①	サービス実施計画を適切に策定している。	A
Ⅲ-4-(2)-②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 行政が定める書式（保育課程等）に基づき適切に策定し、月案や週案などきめ細かな評価を積み上げ保育を実践しているなど、評価・見直しも適切である。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ-1 養護と教育の一体的展開

Ⅳ-1-(1)	保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	第三者評価結果
		A

<p>良い点／工夫されている点： 保育方針に基づいた発達過程を意識して保育過程が作成されている。また、地域の実態に即した計画が編成されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-1-(2) 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 個別担当者を決め、「いっぱい抱っこ」、「大好きだよ」と伝えながら乳児の人権を尊重した丁寧な保育を心がけている。職員全員がSIDS(乳幼児突然死症候群)などの知識を共有し、子どもの命を守る保育の重要性について研修されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-1-(3) 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 一人ひとりの子どもの成長記録(あゆみ)を作成し、毎日の生活や成長過程等を家族と共有することで、個に応じた丁寧な関わりを持っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-1-(4) 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの育ちや環境にとらわれず、幼児期にふさわしい基本的な生活習慣を身に付けられるよう活動の内容を見直して実施されている。定期的に担当チームで確認し、共通理解するための機会が設けられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-1-(5) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 中津川市の教育方針・中津川市学力アッププログラムから子どもの育ちの歩みと見通しについて互いに理解を深めている。家庭での学びと健康な生活リズムを実践している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 保育士が担当制を実施していることもあり、長い時間保育所で過ごす子どもでも安心して過ごせる環境づくりに努められている。保育についても常に振り返りと工夫がされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 健康な身体作りのための環境を整備し、子どもたちが楽しみながら身体を動かしている様子であった。子どもが一人でやろうとする気持ちを育てている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもが自発的に活動するには朝食が源であると職員が考え、「食べてこない子は、うそをつかず先生（保育士）に本当のことを言ってね」と声かけをしたところ、朝食を食べてくるようになった。実生活の中で基本的生活習慣の習得や社会的ルールの習得ができるように工夫がされている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保育所に隣接する「てんでこ山」をはじめ、自然が身近にあり、子どもがその中で遊びを上げられる環境が整っている。 年間を通じたイベントで、地域の方々が保育所訪問を楽しみながら子どもたちの指導をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 外部講師やボランティアが、一人ひとりの子どものつぶやきを大切に、豊かな表現活動に力を注いでいる。言語・絵本の読み聞かせを年間計画に沿って実施されている。「東濃歌舞伎大会」に5歳児が出演し、観客から拍手喝采で保護者から喜ばれ、地域の伝統文化を伝承する一員となっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	A
<p>良い点／工夫されている点： 定期的な自己評価を行うことにより、職員は常に保育の質の向上を意識した活動をされている。課題については、職員同士で見直し、職員間の学びへとつなげている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点： 「一人ひとりを大切にしたい保育」というテーマで、子どもにしっかりと寄り添い温かく接している。職員同士で「これでよかったのか、まだまだ出来るのではないか」という振り返り研修を重ね、自己の姿を見直し高める姿が見受けられた。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点： 障がい児の対象となる子どもはいないが、必要に応じて子ども同士の関わりに配慮し、「安心して暮らせるように、将来への見通しをもって生活できるように」と職員が定期的に研修・見直しされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点： 異年齢児同士が遊ぶための玩具の種類も多く、年長児を中心に遊び方も多様化している。子どもが長時間過ごすため、自由に休めることが出来るよう配慮されており、軽食をとった子には何を食べたかを保護者に伝える等、連携を密にしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施されている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点： 健康管理は毎朝の担任による視診に加え、家庭と連携して子どもの健康状態をしっかりと把握されている。急激な気温の変化に備え、全室床暖房設備が整っている。 健康管理マニュアルに基づいた研修や見直しがされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： “楽しく食べることを”を食育の重要なポイントとして保育所全体で実践されている。 歯科衛生士による食べ方指導が行われており、子どもたちが食に関心を持つような取り組みがされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	A

<p>良い点／工夫されている点： 子どもの成長に合わせた食事作りを目的に、栄養士・調理員・保育士との連携の下、献立・調理・量・食器など口の中から子どもの発達を見る研修を重ねている。毎日の給食を展示することで保護者への周知や子どもの食に関心が高まる工夫がされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 嘱託医・歯科医と保育所の保護者との連携を図るため、健康診断・歯科検診前に「病気のことで気になることはありますか」とアンケートをとっている。それをもとに、嘱託医・歯科医から丁寧なアドバイスがあり、保育所全体で健康なからだ作りを考えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-3 健康及び安全の実施体制

<p>V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。</p>	<p>第三者評価結果 A</p>
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギー児の個別ファイルを作成し除去食や代替食が毎日記録されている。 月の献立表から食材チェックをし、アレルギー児の保護者と定期的な面談をしており、食事提供時には、食器の色を変え、給食担当者と担任で二重チェックするなど十分に配慮されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 衛生管理マニュアルに基づき、調理員全員が研修に参加し、定期的に衛生管理の見直しをされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	<p>第三者評価結果</p>
<p>VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの口腔内の発達に応じて、適した調理法・大きさがあること等を保護者にも伝え、家庭における豊かな食生活を支援している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。</p>	A

<p>良い点／工夫されている点： 送迎の際、温かい雰囲気で保護者とコミュニケーションが図れるよう心がけている。保護者や家族との会話から子どもの様子を知り、保育所での様子を伝えることで、子どもの成長の喜びを共感している。保護者からの相談には、いつでも対応できる体制が整えられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 保護者参観日には、参観後に懇談会を設け保護者が育児相談しやすい雰囲気を作り、共通理解する機会ととらえている。お楽しみ会、運動会、地域の祭り、誕生会など親子で楽しめる行事を企画し、懇談が和やかに進められるよう配慮されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 虐待に対する意識を高く持ち、毎日の子どもの様子をチェックされている。着替え時に視診を行い、常に心身の状態に留意している。 マニュアルに基づく研修に職員が参加し、虐待の早期発見した場合の対応についても、すばやく関係機関との連携が図れる仕組みが確立されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
<p>Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。</p>	B
<p>良い点／工夫されている点： 地元警察署の協力により防犯訓練を実施し、対応の基本を学んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 防犯カメラの設置や閉園後の夜間や休日の警備保障専門業者業務委託等について、今後検討されることを期待する。</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
<p>Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 年間行事予定は、前年度の2月に全保護者に知らせている。保護者の都合を尊重し、「自由保育参観」が行われている。運動会や（生活）発表会については、発表の規模は多少違うものの、2回にわたり開催するなど保護者への配慮が行き届いている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 保護者会は会則に基づき運営されている。保護者会主催行事「にしほまつり」、「環境整備活動夏に利用するプールの組み立て作業、園庭等の除草など）」等でも事前の打ち合わせ等を含め、良好な関係にある。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	A
良い点／工夫されている点： 幼稚園・保育所・小学校連携協議会に参加し相互の情報交換等されている。また、就学予定先学校の教員と年１～２回情報交換を行っている。	
改善できる点／改善方法：	